

第六十七回帝國議會
衆議院

倉庫業法案委員會會議錄(速記)第三回

付託議案

倉庫業法案(政府提出)

會議

昭和十年三月二日(土曜日)午前十時四十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岩本 武助君

理事池田 敬八君 理事中井 一夫君

國枝捨次郎君 板谷 順助君

山本 厚三君

出席政府委員左ノ如シ

商工政務次官 勝 正憲君

商工參與官 高橋 守平君

商工省商務局長 村瀬 直義君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

倉庫業法案(政府提出)

○岩本委員長 是ヨリ會議ヲ始メマス、板谷君

○板谷委員 政府カラ提出ニナリマシタ所

ノ參考書ヲ見マスト云フト、昭和八年九月ノ現在ト致シマシテ、全國ニ於ケル倉庫數ガ、私有會社棟トモ六千二百四十四棟、此總坪數ガ八十一萬七千九百七十七坪トナツテ居ルヤウデアリマス、所ガ此内主要都市ノ所在ノ倉庫ガ五十四萬一千坪、其他各地方

ニ於ケル倉庫ノ總坪數ガ二十七萬六千坪トナツテ居ルノデアリマス、更ニ農業倉庫ノ實情ハドウナツテ居ルカト申シマス、全國ニ於ケル所ノ倉庫數ハ五千九百六十四棟デ、其坪數ハ二十七萬七千八百二坪、又聯合農業倉庫ト云フモノガ六十四棟デ、其坪數ガ七千七百二十六坪、合計二十八萬五千五百二十八坪ト云フ實情ニナツテ居ルノデアリマス、之ヲ比較シテ見マスと昭和八年九月現在ニ於テスラ、地方ニ於ケル所ノ普通ノ倉庫坪數ト、農業倉庫坪數ト云フモノハ殆ド同數デアル、恐ラクハ其後ニ於ケル所ノ調査ハマダ手許ニ御配付ニナリマセヌガ、其發展ノ著シイト云フコトハ申スマデモナイコトデアリマス、所デ農業倉庫法ガドウ云フ規定ニアルカト云フコトハ、私ガ改メテ申上ゲマセヌデモ、大體此農業倉庫業者ト云フモノハ、營利ヲ目的トシテ其事業ヲスルコトガ出來ナイト云フ關係カラ致シマシテ、所謂政府ガ倉庫ヲ建築スル場合ニ於テハ、四割以上ノ補助ヲ與ヘ、又一面ニ於テハ此營業者ハ運送販賣、或ハ倉荷證券ヲ擔保トシテ貸出ヲ受ケルト云フヤウナ

特典ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、隨テ營利ガ目的ニアラザル以上ハ、倉庫業ガ普通ノ倉庫營業者ニ較ベテ保管料ガ低廉デアルト云フコトハ、言フマデモナイコトデアリマス、所ガ今回此法案ニ依ッテ大都會ニ於ケル所ノ倉庫業者ガ、認可制度ニナルトスルナラバ、私ハ昨日モ申上ゲマシタヤウニ、勢ヒ是ガ獨占的ニナルト云フコトハ當然ノ結論デアルト見ルノデアリマスルガ、地方ニ於ケル所ノ此倉庫業者ガ現在ノ狀態デアルト致シマシタナラバ、一方農業倉庫ナルモノハ非常ナ特典ヲ持ツ政府ノ補助ニ依ッテ成立ツテ居ル、隨テ倉庫料ガ安いノデアル、然ルニ此法案ノ出タ結果、普通倉庫營業者ト云フモノハ何等特典ナクシテ、或ハ事業ノ計畫、或ハ業務ニ對シ、又保管料ニ對シテ一々干渉サレルト云フヤウナ結果ニナツテ、何等特典ガナイヤウニ私共ハ考ヘルノデアリマス、此法案ニ依ッテ地方ノ倉庫業者ト云フモノガ、何カ相當ノ利益デモ得ルト云フヤウニアナタ方ノ方デ御考ニナツテ居ルノデスカ、ドウデスカ、其點ヲ一ツ伺ッテ見タイト思フ

○村瀬政府委員 此法案ニ依リマシテ、地方ノ倉庫業者ガドウ云フ恩典ヲ受ケルヤウニナルカト云フヤウナ御話デゴザイマスガ、此法案自體ハ勿論地方ノ倉庫業者ニ對シテ補助金ヲ出ストカ云フヤウナコトヲ、直接規定ハ致シテ居リマセヌ、許可制度ニ基イテ、之ニ對スル監督ヲ致シテ行カウ、斯ウ云フ制度デゴザイマスルガ、其監督ヲ致シマシテ事業經營デアリマスルトカ、諸般ノ點ガ極メテ合理的ニナリマスルナラバ、其結果トシテハ自ラ是等ノ倉庫ガ一般ノ信用ヲ得ルヤウニナリマスルシ、經營上ニ於テモ改善セラレル、斯ウ云フコトニナリマシテ、其結果ト致シマシテハ、矢張倉庫營業者ニ十分ノ利益ガ參ルモノト考ヘマス、尙ホ斯様ニ其監督ノ下ニ於キマシテ、諸般ノ點ガ改善セラレルト云フコトニナリマスルナラバ、之ニ依リマシテ他方又農業倉庫等トモ連絡ヲ圖リマシテ、其營業上ノ良果ヲ收メルト云フコトモ出來ルカト考ヘテ居リマス、尙ホ只今御話ノ中デ、監督ヲ致シマスルコトハ、或ハ其許可ヲ致シマスルト云フヤウナコトノ結果、不利益バカリ

受ケルノデハナイカト云フヤウナ御話デゴザイマスガ、監督ハ勿論、昨日モ詳細申上デマシタヤウニ、現在ノ實情ニ應ジテ適切ニヤッテ居リマスル積リデゴザイマス、現在ノ狀況ニ對シテ勿論著大ナル變革ヲ加ヘルト云フヤウナ趣旨ハ少シモ持ッテ居リマセヌ、隨テ監督ト、監督ノ下ノ實際ノ行政上ノ色々ノ助長ト云フヤウナモノト相俟ッテ、地方ノ倉庫業ニ對シマシテモ改善ノ實ガ舉ガルモノデハナイカト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○板谷委員 私ハ昨日モ申上デマシタヤウニ、倉庫營業者ニ對シテ取締監督スルト云フコトノ必要デアルト云フコトハ、ソレハ申スマデモナイ事デアリマス、併ナガラ只今モ申上デマシタ通り、一方ニ於テ農業倉庫ト云フモノガ政府ノ補助ヲ受ケ、將來益是ガ發展スルト云フ傾向ニアル所ヘ持ッテ來テ、地方ノ倉庫業者ト云フモノガ現在ノ狀態デアルトスルナラバ、恐ラクハ保管料ガ農業倉庫ニ比較シテ見テ、安クスルト云フ譯ニハ行カナイ、ソレデスウ云フ難カシイ法律ヲ出サレタ結果、私ハ地方ノ倉庫ガ全滅スルヤウナ傾向ニ向フノデハナイカト云フ點ヲ、非常ニ心配シテ居ルノデアアル、只今倉庫ガ改善サレ、バ信用ヲ維持サレ、

隨テ營業ガ安全ニナルト云フヤウナ御話ガアツタノデアリマスケレドモ、私ハサウ云フ傾向ニナラヌト見テ居ルノデアリマスガ、是ハ見解ノ相違デアルトスレバ、已ムヲ得ヌコトデアルケレドモ、兎ニ角現在ノ此法案ナルモノガ、地方ノ倉庫業者ニ對シテハ、私ハ害有ッテ益無シト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、アナタ方ノ方デハサウ御考ニナッテ居リマセヌカ、農業倉庫ニ對抗ガ出來ルト云フ御考デアリマスカ

○村瀨政府委員 私共ハ此法案ニ依ッテ地方ノ倉庫業者ニ不利益ヲ負ハセルト云フ積リハ毛頭持ッテ居リマセヌ、又此法案ノ運用ノヤリ方ガ、繰返シテ申上デマスルヤウニ、現在ノ狀態ヲ改善シテ行カウト云フノデアッテ、決シテ現在ノ倉庫營業者ニ特別ノ不利益ヲ負ハセヨウト云フ意味デアリマセヌカラ、此法案ガ出來マシタコトニ依ッテ、地方ノ倉庫業者ガ、此法案實施ノ結果全滅ヲスルト云フヤウナコトハ斷ジテナイト考ヘテ居リマス

○板谷委員 私ハサウハ考ヘテ居リマセヌ、恐ラクハ此法案ガ實施サレル曉ニ於キマシテハ、地方ノ倉庫業者等ノ營業ガ成立タヌ結果ニナリハシナイカト云フコトヲ、非常ニ心配シテ居ル者デアリマス、更ニ御伺シ

タイト思フノデアリマスガ、此規定ニ依リマス「事業計畫、營業規則又ハ保管料率表ヲ變更セントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ」更ニ又第四條ニ於テ「第一條ノ許可又ハ前條ノ認可ヲ爲スニ當リ之ニ制限又ハ條件ヲ附スルコトヲ得」ト云フ法律ニ拘束サレテ居ルノデアリマスルガ、御承知ノ通り倉庫ニハ、色々種類ガアル、例ヘバ鐵筋混凝土モアリ、又土藏モアリ、石藏モアリ、鐵板張モアリ、板倉モアリ、色々種類ガアルノデアリマスガ、之ニ投ジタ所ノ資本金ニ依ッテ、營利事業デアル以上ハ、ソレノ「ドレ位ノ程度ノ保管料ナラバ引合フト云フヤウナ算盤ガ出ルト云フコトハ、是ハ言フマデモナイコトデアリマス、又交通ノ便利ノ良イ所ノ倉庫デアラナラバ、保管料ハ高クテモ入レル、或ハ不便デアラナラバ、運搬費ガ相當ニ掛ル關係カラシテ、保管料ハ安くナケレバ入レナイト云フヤウナコトガ、實際ニ於テアルノデアリマスガ、此保管料ヲ御定メニナル、認可ヲ與ヘルト云フコトニ付テノ御方針ハドウデアリマスカ、サウ云フ區別ニ對シテ、ドウ云フ方針デ認可ヲ與ヘル御考デアリマスカ

○村瀨政府委員 或ハ只今ノ御質問ニ對シテ十分ビツタリシタ御答ニナルカドウカ分リマセヌガ、先ヅ其前ニ只今ノ地方ノ倉庫ノ營業ガ、非常ニ之ニ依ッテ打撃ヲ蒙ルノデハナイカト云フ御話デゴザイマシタガ、之ニ付キマシテハ法案自體ニ依ッテ非常ナ無理ナ監督ヲスルト云フ積リデゴザイマセヌカラ、法案自體ニ依ッテ影響ヲ蒙ルコトハナイト云フコトハ、先程申シタ通りデゴザイマスガ、尙ホ此法案實施ニ伴ヒマシテ、一方ニ於テ監督ヲ致シマス共ニ、他方面ニ於キマシテハ、昨日山本サンカラモ御質問ガゴザイマシタヤウニ、倉庫營業者ト云フモノハ、矢張商業組合法ノ一ツノ商業者デゴザイマスカラ、商業組合法ニ依ッテ商業組合ヲ作りマシテ、御互ノ間ノ營業上ノ弊害ヲ除却致シマスルト共ニ、或ハ之ニ對シマシテハ、政府ノ低利資金等ノ途モゴザイマスカラ、出來得ル範圍ニ於キマシテハ、サウ云フ方面ニ付テモ、若モ當業者ノ方デ申請ガアリマスレバ、十分ニ吾々ノ方デハ考ヘテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ保管料ノ問題デゴザイマスガ、此計數ハ非常ニ専門的ナ事柄ニナリマスガ、吾々ノ方ト致シマシテハ、是ハ矢張地方地方ニ依ッテ色々違ヒマスシ、又保管スル品物

ニ依ッテモ違ヒマスシ、又保管スル設備ニ依ッテモ違ヒマスルガ、是等ニ對シマシテハ、諸般ノ點ヲ考慮致シマシテ、或ハ其倉庫ノ經營ノ原價ト云フヤウナモノヲ標準トシテ、マア現在普通御承知ノ通り價格ト、ソレカラ保管セラルベキ品物ノ容積ト云フヤウナモノヲ標準ト致シマシテ、合理的ノ基礎ノ下ニ從價率、或ハ從量率ト云フヤウナモノガ決ッテ居リマスガ、サウ云フヤウナモノニ付キマシテハ、各場合ニ應ジテ適切ナ保管料ヲ決メルト云フコトニ進ンデ參リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○板谷委員 私ハ此法案ガ實施サレタ曉ニ於キマシテハ、地方ノ倉庫業者ト云フモノハ害有ッテ益無シ、何等得ル所ナシ、唯法律ノ拘束ヲ受ケルノミデアルト云フコトヲ思ッテ居リタノデアリマスガ、只今政府委員ノ御話ニ依ルト云フト、商業組合ニ此倉庫ガ加入シタ場合ニ於テハ、低利資金其他ノ便宜ヲ圖ルト云フ方法モアルト云フヤウナ御話モアッタノデアリマスガ、將來地方ニ於ケル所ノ中小倉庫業者ガ商業組合ニ加入シ、商業倉庫トシテヤッタ場合ニ於テハ、農業倉庫ト同一ノ取扱ヲ爲サルヤウナ御意思デモアルノデスカ、ソレナラバ此法案ヲ出シタ理由ハ明ニナルノデアリマス

○村瀨政府委員 只今農業倉庫ト同ジヤウナ取扱ヲスルカト仰セニナリマスルガ、農業倉庫ト普通ノ倉庫トハ、必シモ同一ノ事情デモゴザイマセスト考ヘラレマス、唯此處デ直グニ農業倉庫ト全部同ジニスルカドウカト云フコトニ付テハ、尙ホ十分研究ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス次第デゴザイマス

○板谷委員 農業倉庫ハ、成程生産者ガ作ッタ所ノ穀物デアルトカ或ハ繭デアルトカ云フヤウナ、保管物ニ對スル一定ノ制限ハアリマスルケレドモ、併ナガラ場合ニ依ッテハ業務規程ノ定ムル所ニ依ッテ、前二項、即チ穀物、繭ノ外他ノ物品ノ保管ヲ爲スコトヲ得ト云フコトガアルノデアリマス、現在御承知ノ通り産業組合ト云フモノガ非常ニ發達ヲ致シテ居リマシテ、有ユル商品ヲ取扱ッテ居ル關係カラ、恐ラクハ農業倉庫ト云フ本來ノ目的ハ、穀物、繭ニ限ラレテ居ルトハ申スモノ、有ユル商品ヲ入レテ居ルコトデハナイカト想像サレル、此規定カラ行キマスト、將來普通ノ倉庫ト同様ナ取扱ヲスル、其處ヘ持ッテ來テ、今申上ゲルヤウニ政府ノ補助ノアル關係、或ハ低利資金ノ融通サレテ居ル所ノ關係カラ致シマシテ、營利ガ目的デナイカラ、隨テ保管

料ト云フモノハ何割カ安イ、安イカラシテ之ニ對抗スルト云フコトハ、恐ラク私ハ出來スト思フ、デアルカラシテ今商業組合ハ農業倉庫ト同一ノ取扱ヲスルト云フヤウナ御考ガアルトスレバ、ソコニ此法案ヲ御出シニナッテ、サウシテ取締、監督ヲ尙ホ一層嚴重ニスルト同時ニ、成ベク信用ヲ基礎トシテ成立ツ所ノ倉庫業デアリマスカラ、一般ノ民衆ニ迷惑ヲ掛ケナイ、不正手段ガ其間ニ行ハレナイト云フ方法ヲ講ズルト云フコトハ當然ノコトデアリマス、當然ノコトデアリマスガ、今申上ゲルヤウニ何カソコニ特典ガナケレバ、此法案ヲ御設ケニナッテモ意義ヲ爲サヌヤウニ私ハ考ヘルノデアリマス、其處ニ政務次官ガ居ラレマスガ、政策的ニ御考ニナッテ如何デゴザイマスカ

○勝政府委員 前回商務局長カラ御答申上ダタ通りデアリマシテ、農業倉庫ノ成立チハ、私ノ所管事務デモアリマセヌシ、私モ詳細シイコトハ知りマセヌガ、是ハ別ノ目的デ、特ニ政府ガ保護獎勵ヲスルト云フコトデ成立ッタノデアリマス、其結果ト致シマシテ、此商業倉庫ニ對シテ、マルデ農業倉庫ト同ジヤウナ保護助長ヲ此際ヤレト仰シヤイマシテモ、ソレハ直チニヤリマスト云フコトノ御約束ハ致シ兼ネルノデアリマス、唯、今

板谷君ノ言ハレルガ如ク、農業倉庫ガ其設ケラレタル目的ヲ逸脱シテ、普通商品ヲドシテ預ルト云フヤウナコトデモ果シテアルトシマスレバ、是ハ農業倉庫設立ノ趣旨ニハ反スルノデアリマス、ソレハ相當ニ取締ヲシナケレバナラナイダラウト思ヒマスガ、併シソレハソレト致シマシテ、此倉庫業法ヲ作ッタ目的ト云フモノハ、此法律ヲ行フコトニ依ッテ倉庫業ノ信用ト云フモノヲ確立スルト云フコトニナリマスルカラ、ソレダケニ於テ相當ナ意義ガアリ、利益ガアルコトデアラウト思ヒマス

○板谷委員 鐵道倉庫ト云フモノハ、御承知ノ通り秋葉原ト名古屋デヤッテ居リマスガ、是ハ斯ウ云フコトヲ書イテアル「鐵道省營業倉庫ノ料率ハ地方民間倉庫ノ料率ヲ基準トシ地方民衆ヲ壓迫セザル程度ニ於テ決定セリ」ト云フコトガ書イテアル、然ルニ今申上ゲル農業倉庫ト云フモノガ非常ニ賃率ガ安イ、安イ關係カラシテ現在ニ於テモ地方ノ普通倉庫ト云フモノハ營業ガ成立タナイ、ソコヘ持ッテ來テ斯ウ云フムヅカシイ規定ヲ設ケラレルコトニナルト、成程一面ニ於テ信用ヲ維持スルト云フ點モアリマセウガ、是ハ私ガ昨日モ大臣ニ申上ゲタ通り、大體倉庫營業ト云フモノハ金融業者、

或ハ荷主ヲ相手ノ營業デアリマシテ、其間

不正ガ行ハレルモノガ偶々アルト致シマシ

テモ、斯ウ云フモノハ自然ニ淘汰ヲサレ

テ、段々整理ヲサレテ居ル現狀ニアルノデ

アリマス、ダカラシテ私ハ將來ニ於テハ取

締監督ハ必要デアルカモ知レマセヌケレド

モ——是ハ必要デアリマスガ、出來得ルダ

ケ自由ニ營業ヲサセテ、其地方ノ狀況ニ依

リ、或ハ貨物ノ集散ノ狀態ニ依ッテ、荷物ガ

ナイ時ニハ出來ルダケ割引ヲシテ、咸ベク

倉ヲ空ケナイヤウニ、又場合ニ依ッテ荷物

ガ殖エタ時ニ於キマシテハ、是ハ荷物が多

イカラト云ッテ高ク取ルト云フ譯ニハイカ

ヌ、ソレ——皆組合ト云フモノガアリ、規

程ガアリマスカラシテ、其定率ニ依ッテ入レ

ルト云フヤウナ伸縮自在ニヤッタ方ガ寧ロ

宜イデハナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマ

ス、先程來申上ゲマスヤウニ、許可制度ニ

ナルト云フコトニナレバ、大都會ノ倉庫ト

云フモノハ、是ハ殆ド獨占のニナル、其結

果大資本家が屢大ナ資本ヲ以テ設備ノ完全

シタル、又交通ノ便ノ宜イ方面ニ倉ヲ建テ

出來ヌカラ、隨テ是ハ獨占のニナルカラシ

テ、保管料モ隨テ高クナル、斯ウ云フ結論

ニナルヤウニ私ハ考ヘルノデアリマス、サ

ウ云フ情勢ニナリマセヌカ

○村瀨政府委員 只今御話ガゴザイマシタ

點デゴザイマスルガ、先ヅ其中央ノ大都會

ノ倉庫ニ付テ申シマスルト、此許可制度ト

致シマス結果、獨占のノヤウナ地位ニナル

ト云フ御話デゴザイマシタガ、此許可ハ昨

日モ申上ゲマシタヤウニ、別ニ其新シク出

來ルモノヲ——立派ナ條件ヲ備ヘテ居リマ

スモノヲ、不許可ニスル、何カ數ガ多過ギ

ルカラ不許可ニスルト云フヤウナ意味合ヲ

以テ、許可不許可ヲ決定スルト云フ意思ハ

毫末モアリマセヌカラ、此倉庫業法ヲ制定

致シマス結果、非常ニ獨占の地位ガ發生ヲ

スルト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌノデア

リマス、ソレカラ地方ニ付キマシテハ、只

今板谷サンノ御話ノゴザイマシタ通り、地

方ノ狀況ニ應ジテ適當ニ處理ヲシテ參リマ

ス、法律ノ運用ヲ致シマス上ニ於キマシテ

モ、御話ノ通り地方ノ實情ニ合フヤウニ

ヤッテ參リタイ、繰返シテ申シマスヤウニ、

地方ノ實情ヲ無視シテ、色々ナ無理ナ取締

トカ、監督トカ云フヤウナコトヲ致シマス

積リハ毫末モアリマセヌノデアリマス、板谷

サンガ只今倉庫業ノ監督ヲスル必要ガアル

ト云フヤウナ御話デゴザイマシタガ、御話

ノヤウニ其監督ノ必要ニ合フヤウニ、無理

ノナイヤウニ法律ヲ運用致シテ參リタイ、

斯様ニ考ヘテ居リマスル次第デアリマス、

尙ホ保管料率ト云フ問題ニ付キマシテモ、

昨日カラ申上ゲテ居リマスヤウニ、色々ナ

荷物ノ集散ノ狀況トカ、其他ノ狀況ニ依リ

マシテ割引ヲスルト云フ必要モアリマセ

ウ、サウ云フモノニ付テハ吾々トシテハ割

引ニ付キマシテモ非常ニ干涉スルト云フ意

味ハゴザイマセヌデ、賃率表デ極ク概括的

ニ色々ナ基準ヲ設ケマス、其基準ニ基イテ

割引ヲスルト云フヤウナコトハ十分ニ認メ

テ參リタイ、之ヲ要スルニ本法ヲ實施致シ

マスル結果、非常ニ經營上窮屈ニナルトカ、

不利益ニナルト云フコトハナイ、又サウ云

フコトノナイヤウニ出來ルダケ注意ヲ致シ

タイ、斯様ニ考ヘテ居リマスカラ何卒御諒

承願ヒマス

○板谷委員 サウ致シマス、地方ノ實情

ニ即シテ出來ルダケ適當ナ方法ヲ執ルト云

フ御話デアルト致シマスルナラバ、主務大

臣ノ權限ト云フモノハ全部地方廳ニ委任爲

サル御考デアリマセウカ

○村瀨政府委員 昨日申上ゲマシタヤウ

ニ、倉庫業法ハ新シイ法律デゴザイマスカ

ラ、此法律ノ施行ノ實績ガ或程度マデ固マ

リマスル迄ノ間ハ、主務省デ十分之ヲ見テ

參リタイト思ヒマスルガ、或程度ニ固マリ

マシタナラバ、必要ノ程度ニ應ジマシテ地

方ニ委任ヲシタイ、斯様ニ考ヘテ居リマ

ス

○板谷委員 私ガ昨日請求シテ置キマシタ

所ノ許可ニ對スル所ノ基準、是ハ今日デナ

クテモ宜シウゴザイマスカラ、之ヲ承ッテ再

質問ヲ致シマス、保留シテ置キマス

○池田委員 私ハ法文ノ上デ少シク御尋シ

テ見タイト思ヒマス、昨日板谷君ノ質問ニ

第一條ノ但書ノ勅令ヲ以テ指定シタル倉庫

業者ハ、農業倉庫トカ、保税倉庫トカ云フ

モノハ入ラナイト云フコトデアリマシタガ

ドウ云フモノガ入ルノデアリマスルカ、商

法ノ三百五十七條及八條ニ依ルト云フト、

倉庫業者ハ預證券トカ、質入證券トカ云フ

モノヲ交付シナケレバナラヌ義務ヲ負ウテ

居リマスルガ、本法ニ依ッテ是ガ交付ヲス

ル場合ニハ許可ヲ要スルト云フコトニナッ

テ、即チ許可制ニナリマスガ、サウスルト

云フト、今度ハ倉庫業者デアッテ、倉庫證

券ヲ發行シナイ倉庫業者ヲ認メラレルコト

ニナッテ、ソレ等ノモノヲ指サレルノデア

カ如何デスカ、其點ヲ伺ヒタイ

○村瀨政府委員 只今ノ御尋ノ一番初メノ

方ハ、農業倉庫業者ト云フモノガ倉庫業法

倉庫營業者ニ觀念上ナリマシテ、商法ノ適用ヲ受ケルモノデアリマシテ、而モ同時ニ本法ヲ適用スル必要ガナイ、斯ウ云フノヲ豫想致シタノデゴザイマス、何故サウ云フモノヲ豫想シタカト申シマス、本法ハ度申シマスヤウニ、倉庫營業ノ信用ヲ重ンズルト云フ意味ヲ以チマシテ、特ニ之ヲ監督ヲ致ス爲ニ本法ガ制定セラレテ居ルノデゴザイマス、併シ別ニ他ノ法律制度ノ結果、十分ニ監督ガ出來ルト云フヤウナモノニ付キマシテハ、特ニ本法ヲ適用スル必要ガナイ、斯ウ云フヤウナ關係デ、觀念上商法上ノ倉庫營業者ニナリマシテ、併ナガラ特別ノ理由デ本法ヲ適用スル必要ガナイ、斯ウ云フモノヲ第一條ノ但書ニ依ッテ除外ヲ致シタイ、斯ウ云フヤウナ考デゴザイマス

○池田委員 只今ノ御趣旨ハ能ク分リマシタガ、サウ致シマス、此倉庫業統制法ノ精神ハ、要スルニ空券デモ發行シテ、信用ヲ害スルヤウナ種類ノモノヲ取締ルコトノ目的ヲ有ッテ居ッテ、所謂同業者間ノ利益ヲ擁護スルト云フヤウナ精神ニ基ク統制ノ意味デハナイヤウニ思ハレマスガ、左様解釋シテ宜シウゴザイマス

ゴザイマシテ、同業者ノ間ニ於テ別ニ何等カ同業者間ノ利益ヲ擁護スル意味ニ於テ、色々團體ヲ作ルトカ、適當ナ措置ヲ講ズルト云フコトハ、是ハ同業者間ニ於テ勿論十分ニ爲サルベキコトデゴザイマスガ、本法デハサウ云フコトヲ目的ト致シテ居ル譯デハアリマセヌ

○池田委員 次ニ第三條ノ中ニ、許可ヲ受ケタル者ガ事業計畫、營業規則又ハ保管料率表ヲ變更スルトキニハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ、斯ウ云フ規定ガアリマスガ、若シ其許可事項ノ中デ、極ク至急ヲ要スルト云フ場合ニ、直グニ認可ヲ受ケ得ル暇ガナイト云フヤウナ場合ニハ、何カ特別ノ規定デモ設ケラレル積リデアリマスカ、之ニハ後ニ勝手ニヤッタ場合ニハ、罰金ヲ科セラレルヤウナ制裁モアリマスル次第デアリマスガ、其邊下ウ云フ御精神デアリマスカ、伺ヒタイ

○村瀬政府委員 第三條ノ諸般ノ事項ヲ變更シヨウト云フ場合ニ、非常ニ急ヲ要スルト云フヤウナ事項ガ若シモアリマスルナラバ、サウ云フ事項ニ付テハ命令ヲ作りマス時ニ考慮ヲ致シタイト考ヘマスガ、急ヲ要スルヤウナ場合ハドウ云フ場合デアリマス

サウ云フ必要カアリマスレバ、勿論十分ニ命令ヲ作りマスル際ニ考慮致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○池田委員 次ニ第五條ニ、許可ヲ受ケタル者ハ正當ノ事由ガナケレバ寄託ノ引受ヲ拒ムコトガ出来ヌトアリマスガ、商人ナドハ倉庫ノ坪數ノ關係デアルトカ、或ハ利益歩合ノ如何トカ云フコトニ依ッテ、一時場所ガ空イテ居ッテモ、ソレニ寄託ヲ言ウテ來テモ、直グニ受ケ得ラレナイ場合ガアリマス、ト申シマスノハ料金關係、又他日はダケノ物ヲ引受ケナケレバナラヌト云フヤウナ關係デ、勢ヒ寄託ヲ拒ムヤウナコトガアリ得ルト思フノデスガ、サウ云フ場合ニ之ヲ以テ正當ノ事由ト認メラル、カ、或ハ又サウ認メラレナイカ、御意見ハドウ云フモノデアリマスカ

○村瀨政府委員 此正當ノ事由ガナケレバ寄託ノ引受ヲ拒ムコトガ出来ナイト云フコトハ、倉庫證券ヲ發行スルヤウナ倉庫營業者ト云フモノハ、或ル意味ニ於テ公共的ノ性質ヲ有ッテ居リマスルカラ、其點ヲ考慮シテ、極ク「フエヤー」ニ仕事ヲヤラセタイ、斯様ナ考デゴザイマスルカラ、正當ノ事由ガアルカドウカト云フコトモ、其見地カラ

ス、私共ノ考ヘテ居リマスノハ、正當ノ事由ト申シマス、一例ヲ舉ゲテ申シマスレバ、危險物ノ保管設備ノナイ倉庫ニ於キマシテハ、危險物ノ引受ヲ拒ムトカ、或ハ其荷物ヲ荷造ガ非常ニ不完全デアリマス爲ニ、其引受ヲ拒ムト云フヤウナ場合ガ、正當ノ事由アル場合ト考ヘテ居リマス、只今御話ノ事モ是ハ事實上ノ場合ニナリマセヌト、十分ニハ判定ガ出來兼ネルカト存ジマスルガ、偶々或ル時期ニ倉庫ガ空イテ居ル、併ナガラ直グ他ノ方ノ、從來得意先關係ニナッテ居ルヤウナ人ノ荷物ヲ引受ケナケレバナラスト云フヤウナ契約上ノ關係ガアリマシテ、直グソレヲ引受ケル状態ニナッテ居リマスル場合ニ於テハ、他ノ荷物ノ寄託ヲ拒ミマシテモ、或ハ其場合ニハ正當ノ事由ガアルト解セラル、ノデハナカラウカト考ヘマスルガ、サウ云フヤウナ場合、要スルニ具體的ノ場合ニ諸般ノ事情ヲ綜合シテ考ヘナケレバナライコトカト存ジテ居リマス

○池田委員 一應分リマシタガ、要スルニ正當ノ事由ト云フノハ、公益ヲ一部分目的トシタル營業デアルガ故ニ「フエヤー」ニ仕事ヲサセヨウト云フ精神デアルコトハ尤ト思ヒマス、但シ前ニ申シマシタヤウナ商機

ニ關スルコトノ如キハ、之ヲ一概ニ不當デアルト云フコトノヤウニモ思ハレヌト思ヒマスルガ、是等ハ餘程認定スル人ノ如何ニ依ルコトデアラウト思ヒマスルカラ、成ベク争ノ起ラナイヤウニ、細則デモ拵ヘル場合ハ致サレタイト希望致シマス

○村瀨政府委員 只今ノ事ハ法律ヲ運用スル場合ニ十分ニ遺憾ナイヤウニ努メタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスルカラ、左様御諒承願ヒタイト思ヒマス

○池田委員 次ニ第七條ニ、業務報告書ヲ作成シテ之ヲ主務大臣ニ提出セシメルト云フコトガアリマスガ、是ト第八條ニ、必要アル場合ニハ其業務ニ關スル報告ヲ命ズル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスルガ、是ハ何カ報告ノ内容ニ於テ違フ所デモアルノデアリマスルカ、字句ダケカラ見レバ餘リ變リガナイヤウニモ思ハレマスガ、之ヲ二ツニ書キ分ケテアルノハドウ云フ次第デアルカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○村瀨政府委員 只今ノ點ハ實ハ文句ノ上カラ申シマス、左様ナ御疑問ガ起ルカト思ヒマスガ、立案ヲ致シマシタ趣旨ハ、第七條ハ大體ニ於テ定期的ニ、例ヘバ毎年一回トカ、サウ云フヤウニ定期的ニ、又其報告事項モ命令デ以テズツ一定致シテ居リ

マシテ、ソレ等命令デ定メラレタ一定ノ事項ニ付キマシテ、定期ニ報告ヲセシメル、斯ウ云フノガ第七條ノ規定ヲ致シテ居リマスル事項デゴザイマス、隨テ臨時必要ガアリマスル場合ニ於テハ、左様ナ豫メ定メタ定期的ノ報告以外ニ、特別ニ色々ノ報告ヲサス必要ガゴザイマスカラ、サウ云フ事項ニ付テ第八條ノ規定ヲ致シマシタ、要スルニ第七條ハ定期的ノ報告、第八條ハ特別ノ臨時必要ヲ生ジタ、斯ウ云フ場合ノ規定デゴザイマス

○池田委員 只今ノハ能ク分リマシタ、次ニ第八條ノ中ニ、業務及設備ノ狀況ヲ検査サセルト云フコトガアリマスルガ、此検査ノ目的及程度ハドシナコトデアルカ、是等ノ検査ナルモノハ、検査官ノ考如何ニ依ッテドウニデモナルモノデアアルマイカ、餘リ立入り過ギテ、商人ノ機密ヲ破ルコトガナイトモ限ラスカト思ハレマス、聞ク所ニ依レバ、此程東京ノ倉庫關係者ニ五日會ト云フモノガアッテ、ソレ「トラス」的ニ申合ラシテ居ル、隨テ料金等モ一樣ニ決メラレテ居ルサウデアリマスルガ、之ニ對シテ臨海倉庫ト云フノガ競争ヲシテ値段ヲ下ゲテ、此間ニゼライ等ヲ起シタト云フコトヲ聞及ンデ居リマスルガ、前ニ御話ノアリマシ

タル此法ノ精神ハ、主トシテ倉庫業者ノ信用保持ト云フコトニ重キヲ置カレテ居ルノデ、當業者間ノ競争等ニハ立入ル目的デナイカトハ思ハレマスルケレドモ、検査ト云フヤウナ所カラ言ヘバ、立入ッテ立入ラレナイコトモナカラウカト思ハレマスガ、其邊ハ検査ノ目的及程度ハドウ云フ點ニアル御見込デアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○村瀨政府委員 此検査ノ程度ハ、大體此法律案ノ許可主義ヲ認メマシタ趣旨ニ合フヤウニ検査ヲ致シマスルノデゴザイマシテ、隨テ倉庫業ガ公共的の事業デアルト云フコトノ上カラ考ヘマシテ、公共上適當デナイ、斯様ニ認メラレルヤウナ營業ノ遣方デアリマスツカ、或ハ其設備ガ、サウ云フ風ニ非常ニ著シク公共ヲ害スルヤウナ程度ニ行ッテ居リハシナイカト云フヤウナ點ヲ、監督ヲ致サウ、斯ウ云フ趣旨デゴザイマスカラ、只今御話ノヤウニ立入ッテ營業者ノ機密ヲ害スルト云フヤウナ點ヲ、検査ヲスルト云フ趣旨デハナイノデゴザイマスガ、是等實際ノ場合ニ於キマシテ、一概ニ此處デ抽象的ニ申上ゲルコトモ中々困難ノ問題デゴザイマスガ、只今御話ノヤウナ點ニ付テハ、實行上ニ於テ十分ニ氣ヲ付ケテ、遺憾ナイヤウニ留意ヲ致

シテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○池田委員 第十條ノ中ニ許可ノ取消ト云フコトガアリマスガ、倉庫證券ノ發行停止等ノ如キハ、固ヨリ制裁ノ一ツデアリマスケレドモ、當業者トシテハ苦痛ハ苦痛デセウ、サウ云フコトハアリマスマイケレドモ、許可ヲ取消サレルト云フコトハ、非常ナル重大ノ影響ヲ來スモノ、ヤウニ思ハレマスルカラシテ、輕々シク行フベキモノデナイト思ヒマスルガ、假ニ如何様ナ場合ニ取消ヲスルコトガアルカ、伺ヘルナラバ其場合ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○村瀨政府委員 此許可ノ取消ハ、只今御話ノヤウニ倉庫業者トシテハ、非常ニ重要ナ結果ヲ生ズルモノデゴザイマスルカラ、勿論其許可ノ取消ト云フヤウナコトハ、モウヨク／＼ノコトデナケレバ行ハレ得ナイコトハ申スマデモナイノデゴザイマス、成ベク許可ノ取消ト云フヤウナコトハ致サナイ、斯ウ云フ方針デゴザイマスルコトハ申スマデモナイノデアリマス、唯ドウ云フ場合ニ其許可ノ取消ガ行ハレルカト云フ御話デゴザイマスルガ、ソレハ一概ニハ申セマセヌガ、極端ナ、ドウシテモ倉庫證券ノ發行ノ許可ヲ存續セシメルコトガ出來ナイト云フヤウナ、特別ニ重大ナ場合ヲ豫想致シ

テ居リマス、一例ヲ舉ゲテ申シマスルナラバ、度々戒飭ヲ加ヘ、或ハ度々發行ノ停止ヲ命ズル——此發行ノ停止ハ重要ナ關係ガアリマスカラ、輕々シク勿論用ユベキモノデハアリマセヌガ、サウ云フヤウナ他ノ處分ヲ何遍ヤリマシテモ、之ニ應ジナイ、斯ウ云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、或ハ其許可ノ取消マデ行カナケレバナヌヤウナコトニ觀念上ハナリマスガ、事實上ハサウ云フ許可ノ取消ノヤウナ場合ハ、成ベク避ケタイ、サウ云フ場合ハナカラウ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○池田委員 附則ノ第二項ニ、本法施行ノ日ヨリ二年ヲ限ッテ倉庫業者又ハ其承繼人ハ倉庫證券ヲ出スコトガ出來ルト云フ規定ガアリマス、又第四項ニ事業計畫、營業規則、保管料率表ノ申請ヲ免除シテアリマス、隨テ第一條、第六條乃至ハ十四條ノ一項ノ適用ガナイ、要スルニ此現在ヤッテ居ル倉庫業者ハ、二年間ダケハ既得權ヲ持ッテ居ルト云フコトニナッテ居ル、是ハ當然ノ事柄ト思ヒマスルガ、一般倉庫業者ヲ此許可ノ制度ニスルト云フ、此建前カラ申シテ、即チ只今ノ事業計畫トカ、或ハ營業規則トカ、保管料率表トカ云フモノ、許可ハ受ケナイニシテモ、監督上ハ其營業ノ狀態ヲ知ッテ

置クト云フコトガ必要デハアルマイカ、隨テ是等ニ對シテハ稟申シテ許可サレルト云フ程ノ必要ハアリマスマイガ、其狀況ヲ見ル爲ニ、之ヲ提出サセル、サウシテ他ト見合セテ監督スル、固ヨリ他ト云ッテモ、一遍ニ出テ來ルコトハアリマスマイト思ヒマスカラ、要スルニ現狀ノモノヲ、此今回出來ル倉庫業法ヲ制定スル精神ニ基イテ、監督スル意味ニ於テ提出サセラレル必要ハナйкаト考ヘマスガ、其邊ハ如何デアリマスカ

○村瀨政府委員 大體此附則ノ規定ハ、現在倉庫業ヲ營ンデ居リマスル者ニ對シテ、急激ナ、直グニ其許可ヲ受ケナケレバ證券ノ發行ガ出來ナイト云フヤウニ致シマシテ、著シク不便ヲ生ズルコトヲナカラシムル、斯ウ云フ已ムヲ得ザルト申シマスルカ、經過的ノ規定デゴザイマスルガ、尙ホ證券發行等ニ付キマシテハ、許可ガ要リマセスト云フコトニナッテ居リマスガ、其以外ノ監督等ニ付キマシテハ、大體本法ノ規定ニ準ジマシテ行ッテ行キタイト云フ考デ、只今御話ノヤウニ附則ノ第四項ノ規定ガ設ケラレテ居ルノデアリマス、此附則ノ第四項ガアリマスカラ、諸般ノ監督ヲ爲シテ參リマスル上ニハ、大體其目的ヲ達スルノデハナカラウカト考ヘマス、尙ホ其以上ニ互リマ

シテ、現在ヤッテ居リマスモノニ對シテ、色報告ヲ命ジタリ、何カスル必要ガアリマスルナラバ、是ハ別ニ或ハ其施行規則等ノ制定ノ際ニ考ヘテモ宜カラウト思ヒマス、大體現在ノ所ニ於キマシテハ、附則ノ第四項ヲ適當ニ活用シテ參リマスルナラバ、只今御話ノヤウナ點ハ、十分ニ其目的ヲ達スルノデハナカラウカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○岩本委員長 ソレデハ本日ハ質問ノ通告者モ他ニアリマセヌカラ、是ニテ散會致シマス

午前十一時四十分散會

昭和十年三月二日印刷

昭和十年三月三日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社